

オレンジカフェさぎのみや たより

第24号 2022年5月1日



お茶を飲みながら楽しく過ごしましょう！

お知らせ

次回の開催について

オレンジカフェさぎのみやは、再開に向けその準備会を行います。皆様ぜひご参加ください。

- ・ 日時 5月24日（火）午後1時30分から午後3時30分頃まで
- ・ 場所 鷺宮区民活動センター3F 洋室2号

コロナウイルス感染予防のため、マスク着用、消毒、手洗いなどお願いしています。ご協力よろしくお願ひします。くれぐれも体調に気をつけてお越しく下さい。



躑躅（つつじ）

つゝじいけて
其陰に干鱈
さく女
松尾芭蕉

盛りなる
花曼陀羅の
躑躅かな
高浜虚子

雨雲に
又燃え立ちぬ
山躑躅
長谷川かな女

介護について

私が介護を目指したキッカケは、叔母が入院した時に母に頼まれ病院通いをした時でした。

介護の資格を取得して区の登録ヘルパー・在宅の訪問介護を経てグループホームで仕事をしました。この間に親(姑、実母)の介護の一端を担いながら仕事をしていた時期も有りました。

グループホーム(認知症対応型生活介護)は認知症に特化した小規模な介護施設です。能力に合わせて家事分担をしながら自立した共同生活を送ります。家族や地域の人々と触れ合うことが出来ます。グループホーム内で顔を合わせる入居者もスタッフも同じメンバーです。生活を送る中でお互いを認識しあうことができ、過ごしやすい環境になっています。

グループホームで仕事をする上で心掛けていたことは「その人らしさを大切にしたいケア」です。入居者の方の言葉に耳を傾けて、ゆっくり対応し、さりげなく自然に振る舞うようにしました。行動・心理症状には原因・背景を考えて対応しました。家族の方の気持ちを理解することも心掛けました。私のモットーは「いつもニコニコ笑顔」です。入居者の方は出来ることや得意なことをしている時、家族の方と会っている時、地域の方や子供達と触れ合っている時はイキイキと笑顔です。

嬉しかったことの一例を紹介します。看とりをした家族の方より「実家はグループホームです。」と言って頂けたことです。

元介護職

北原鈴江

認知症を知るワンポイント

—— 心の記憶は残る ——

アルツハイマー型認知症などの進行は、時間に対する感覚や理解の低下に始まり、次に場所や地理感覚が曖昧になり、やがて身近な人物についての理解が難しくなっていくのが一般的な流れです。(見当識の低下順序)

記憶の方は、例えば息子を見て名前や長男という続柄を口にすることはできなくても、大事な人、優しい人、私の自慢、一緒に楽しく過ごした、見てあげなきゃ、頼りになるというような心にふれる感情的なことは長く保たれます。

ある程度進んだ認知症の人との会話は言葉では一方通行になりがちで、家族にはとても残念ですが心でつながり合うことを諦めないで下さい。このカフェをそのような残念さ、淋しさを聞き合い、励まし合う場として活用しましょう。

山田 忍 (認知症ケア専門士 介護福祉士)

《もの忘れ・若年認知症・認知症相談会》

5月16日(月) 10時～3時半 中野区役所1階ロビー 認知症の何でも相談で

犯罪の被害にあわないために

オレオレ詐欺など特殊詐欺の被害が多く発生しています。中野区役所が自動通話録音機を無料で貸し出していますので、まだ設置していない方は、早速下記へ電話し取り付けましょう。以下中野区役所生活・交通安全係のお知らせです。(太田)

自動通話録音機を無料でお貸ししています

中野区では、オレオレ詐欺・還付金詐欺などの特殊詐欺やアポ電と呼ばれる犯罪予兆電話の対策に有効な「自動通話録音機」を無料でお貸ししています。



○ 貸出対象

区内に在住で、おおむね65歳以上の方がお住まいの世帯が対象(1世帯1台)

- ・ご利用には電気代(年間約400円)がかかりますが、利用者の負担です。
- ・自動通話録音機の設置は利用者をお願いしています。
- ・先着順での貸出です。事前に在庫の有無を電話で確認してください。

○ 問い合わせ、申し込み先

中野区役所防災危機管理課生活・交通安全係(区役所8階15番窓口)

(受付は、平日の午前8時30分から午後5時までです。)

連絡先 ☎03-3228-8736

編集後記 皆様、如何お過ごしですか。油断はできませんがコロナ感染者数が減少傾向を示し、少しホッとしている昨今です。しかしウクライナは、未だ先が見えず平和を祈るばかりです。日々健康に留意されお過ごしください。オレンジカフェさぎのみやでお会いしましょう。

発行責任者 オレンジカフェさぎのみや代表 太田義春
連絡先 090-9672-6585